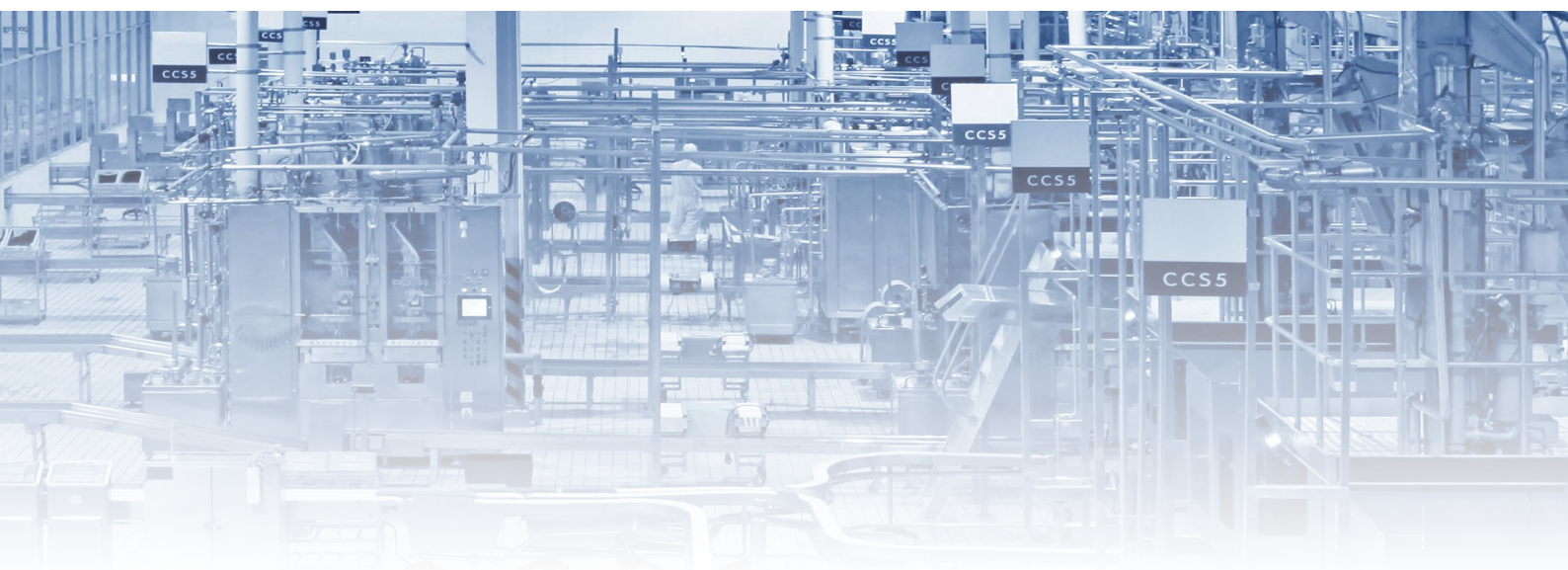


TOSHIBA

ユニファイドコントローラ

Vmシリーズ typeS



システム
応答性

データ分析をリアルタイム
に運転制御へ反映

通信負荷
低減

通信環境に影響を与えない
情報処理を実現

システム
統合

最大4システムを
1ユニットに統合

現場での高度なデータ分析と 長期間の運用を可能にしたCPSプラットフォーム



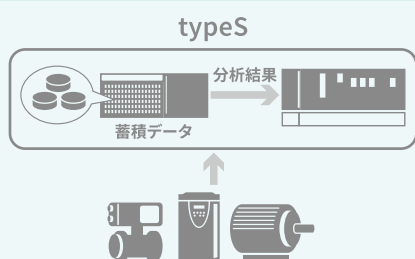
シングルユニット



マルチユニット

システム応答性

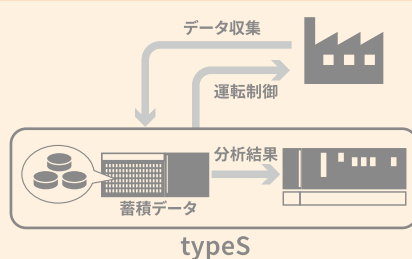
エッジで情報処理した結果を
制御に即時反映



- 高速演算性能 0.5msの定周期タスクの実現
- 情報データ分析した結果をシステム制御に展開できるエッジリッチな制御・情報プラットフォーム

通信負荷低減

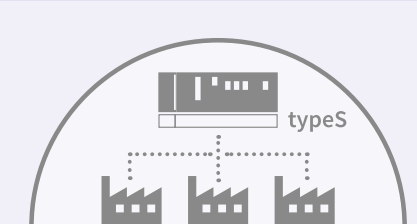
情報データ分析した結果をシステム
制御に展開できるエッジリッチな
制御・情報プラットフォーム



- フィールド機器の近くにエッジプラットフォームが設置できるため最小限の情報ネットワーク敷設にて工場設備の情報処理化の実現が可能
- OPC-UA Serverを搭載することでさらにクラウドとのセキュアな通信を実現が可能

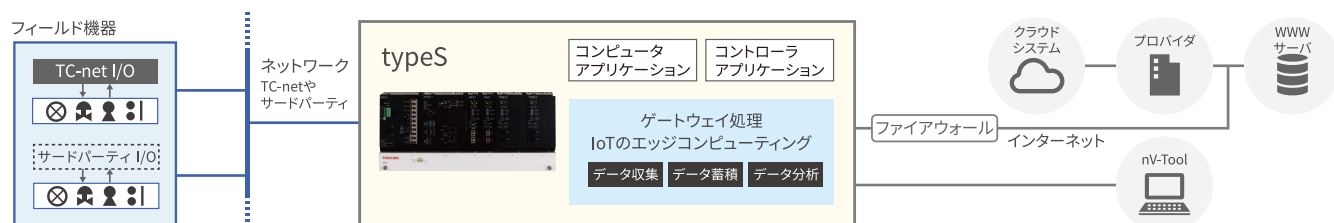
システム統合

工場設備の情報処理追加を容易と
するエッジコントローラ1ユニットで
最大4システムの制御システムを実現



- 大規模なシステムで、高速演算を処理可能なCPSプラットフォーム
- 複数系統のシステムをマルチコントローラで1ユニットに統合可能

システム構成例



typeSの主な仕様

項目	仕様
制御方式	ストアードプログラム サイクリックスキャン方式
ユーザOS(情報処理)	Linux もしくは Windows 10 IoT Enterprise (32bit)
システムサポート数/ユニット	最大2システム シングルベース時 / 最大4システム マルチベース時
プログラム容量/システム	256Kステップ
I/O変数 グローバル変数/システム	256Kワード
I/O変数/システム	16Kワード
演算性能	接点命令:6.25ns
タスク性能	超高速:0.5~500ms / 高速:0.5~500ms / メイン:0.5~1,000ms
エンジニアリング方式	スタンドアローン方式、クライアント/サーバ方式
プログラム言語	IEC61131-3準拠 4言語 LD (Ladder)、FBD (Function Block Diagram)、SFC (Sequential Function Chart)、ST (Structured text)
I/Oスロット数/システム	32ノード、512スロット(リモート I/O)
I/O 点数(制御規模/システム)	最大DI/DO 32,768点/32,768点 AI/O 4,096点

東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34(ラゾーナ川崎東芝ビル) Tel 044-331-1694

©TOSHIBA INFRASTRUCTURE SYSTEMS & SOLUTIONS CORPORATION 2020

●このリーフレットの内容は、予告なく変更することがあります。 ●このリーフレットについては、無断で複製・転載することを禁じます。 ●商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なることがあります。 ●商品のデザイン・仕様・部品などは予告なく変更することがあります。 ●データは、製品の性能を保証するものではありません。ある特定の条件下における参考データです。

G16093
202003(TBLS)